



woman  
女性も頑張る  
**建設業**

令和2年  
8月18日、20日

徳山工業高等専門学校  
徳山商工高等学校

## けんせつ小町と座談会

主催：山口県 共催：中国地方整備局山口河川国道事務所、中国地方整備局山陰西部国道事務所、山口県建設業協会  
後援：山口県地域を支える建設産業担い手確保・育成協議会

私も昨年まで学生だったので、生徒さんの悩む気持ちがとても良く分かりました。就職が決まれば安心できると思うので、前向きに進んでほしいです！

井森工業（株）  
河野 瑞七さん



女性ということで不安もあるかと思いますが、建設業といつても職種もさまざまなので、やりたいという気持ちを大切に育てていってほしいです。

平村設備工業（株）  
金岡 麻季さん



女性が少ない建設業において、困ったときは助け合って仕事ができるということを教えていただき、安心しました。

徳山工業高等専門学校 4年  
岸田 実優さん



自分の希望する職場の方の話を聞くことができ、とても参考になりました。今後の勉強にもやる気が出ました！

徳山商工高等学校 3年  
岡田 韶希さん



8月18日、徳山高専において開催した座談会には、徳山高専土木建築工学科4年の女子生徒6人と、けんせつ小町7人が参加。前半、後半に分けて、人数を分散し行いました。また、同学科の別の生徒約20人もオンラインで参加しました。

生徒からの質問は、資格や残業、男性の職人さんとのやりとりなど仕事に関するものから、休みの日の過ごし方や趣味などプライベートなものまで多岐に及び、けんせつ小町の皆さんは一つ一つの質問

慣れ親しんでいる教室での座談会とうこともあります。生徒の皆さんもとてもリラックスした雰囲気で話が弾み、高卒後・大卒後の就職ではそれぞれどんなメリット・デメリットがあるか、現場と設計の立場ではどんなやりとりがあるかななど、具体的な質問が多く投げかけられ、充実した座談会となりました。

山工業高等専門学校（以下、徳山高専）と徳山商工高等学校（以下、徳山商工）において、女性を対象とした「けんせつ小町と座談会！」を開催しました。このイベントは、建設業界で働く女性技術者・技能者等である「けんせつ小町」との交流を通して、建設業への女性の理解と関心を高めることを目的に行っています。例年は座談会と併せて工事現場の見学会を開催していましたが、今年は新型コロナウィルスの影響で中止し、座談会のみとなりました。

8月20日、徳山商工において開催した座談会には、徳山商工1～3年の女子生徒28人と、けんせつ小町12人が参加。はじめにけんせつ小町の方々の自己紹介が行われた後、二つの教室に分かれて座談会を行いました。

にじっくりと考え、丁寧に回答していました。今年は、コロナ禍でインターンシップ活動が難しいこともあり、「何を基準に就職先を決めたらいいのか分からぬ」との生徒からの質問には、「先生にしっかりと相談し、自分のやりたいことが実現できるか、譲れないものは何かを考えてみては」、「悩んで迷うことは無駄ではなく、とても大切だと思う」と心強いアドバイスがありました。